

# 秋田市の先人たち

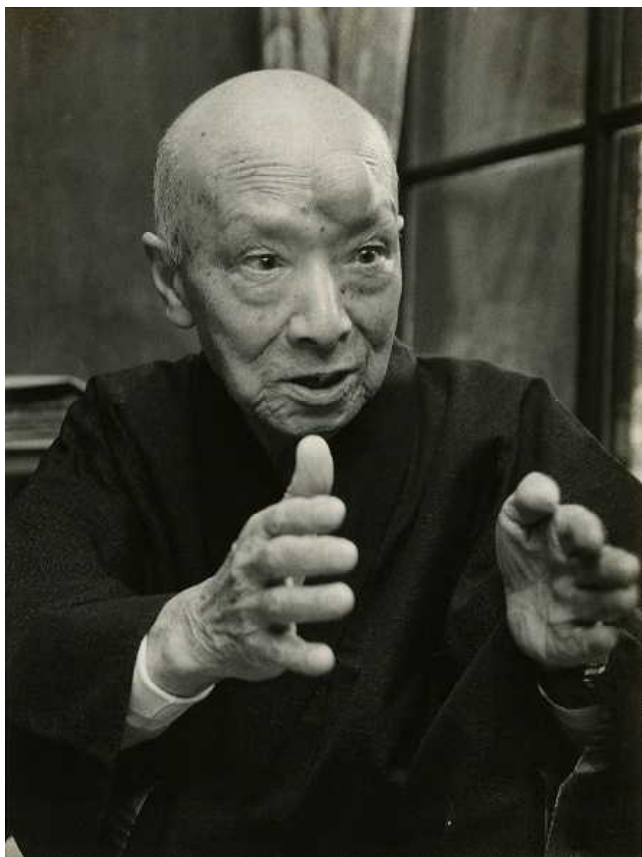
プロレタリア文芸劇作家

## 金子洋文

明治二十七（一八九四）年生

昭和六十（一九八五）年没

土崎港古川町雄物二（土崎港西二丁目）生まれ



## 主な事蹟

大正十（一九二一）年、小牧近江、今野賢三らと同人誌「種蒔く人」を刊行し、初期プロレタリア文学の担い手として活躍。出世作となった小説「地獄」、のほか、戯曲、詩、評論などを書き上げるとともに、戦後は、新国劇などの劇作、演出にも当たった。

また、「港の唄」や「ハタハタ音頭」など、民謡の作詞作曲も手がけた。